

高尾 晶彦

三菱商事株式会社
地球環境エネルギーグループ
LNG 米州・開発本部 新規事業開発部
総括マネージャー



高尾 晶彦は現在、三菱商事に所属し、日本国内の複数産業の排出事業者および海外の貯留事業者と連携しながら、2件の越境輸送 CCS プロジェクト（大洋州 CCS 及びマレーシア半島沖北部 CCS）の検討に従事しています。また、これらのプロジェクトは JOGMEC による先進的 CCS 事業として採択されており、エンジニアリングスタディに対して資金支援を受けています。

高尾氏は、石油・天然ガス開発業界において 25 年以上の経験を有し、地下地質、技術評価、プロジェクト管理、戦略立案など幅広い分野において深い専門知識を培ってきました。

2011 年より三菱商事に勤務し、天然ガス探鉱開発資産及び LNG 資産ポートフォリオ管理、戦略立案、M&A 活動などを担当。2016 年から 2018 年にかけてオーストラリアに駐在し、在豪の事業投資先のマネジメント職として非在来型石油・天然ガス開発プロジェクトを推進しました。

2006 年から 2011 年までは住友商事に勤務し、東南アジア、オセアニア、中東、西アフリカ、英国北海、米国における石油・天然ガス上流事業の新規投資機会の発掘と資産評価に従事しました。

1999 年から 2006 年までは帝国石油株式会社（現 株式会社 INPEX）に在籍し、国内外の探鉱・開発プロジェクトに携わり、特に北アフリカ（エジプト、リビア、アルジェリア）での探鉱開発業務に従事しました。また、地下技術専門家として、日本初の CCS 実証プロジェクトや天然ガス地下貯蔵プロジェクトにも重要な役割を果たしました。

高尾氏は 1997 年に千葉大学理学部地球科学科を卒業後、1999 年に同大学大学院自然科学研究科で修士号を取得。学部及び修士課程では、堆積学を専攻し、特にシーケンス層序学に焦点を当てた研究を行いました。